



週報宇佐



RI会長
K. R. ラビンドラ
(コロンボRC・スリランカ)



第2720地区ガバナー
野田三郎
(熊本南RC)



宇佐ロータリークラブ会長
幡手一義



孔雀文馨



陵王面

- 例会日 木曜日 PM12:30
- 例会場 宇佐市沖須町1-19
トキハインダストリー長洲店2F
TEL (0978) 38-1112

会長 幡手一義
幹事 住本憲彦
編集 是永潤一

10月は経済と地域社会の発展月間
米山月間

本日のプログラム (10月8日)

1. 会長の時間
2. 幹事報告
3. 委員会報告
4. スマイルカード
5. 内部卓話「フィリピン訪問報告」
米澤哲也国際奉仕副委員長ほか
6. 出席報告

10月のプログラム予定

- 1日 外部卓話 イ・スヨンさん(米山奨学生)
- 8日 内部卓話「フィリピン訪問報告」
- 15日 内部卓話 新開洋一会員
- 22日 外部卓話「マイナンバーについて」宇佐税務署
- 28日(水) 四クラブ 合同グラウンドゴルフ 13:00～はちまんの郷宇佐
親睦例会 18:30～宇佐ホテルリバーサイド

第2369回例会 平成27年10月 1日 の記録

開会点鐘

- ♪ ソング 君が代、奉仕の理想
- ♪ ゲスト イ・スヨンさん(米山奨学生)、笛田孝行氏(米山カウンセラー・宇佐八幡RC)
- ♪ ビジター 田邊 隆氏(宇佐八幡RC)

会長の時間

幡手一義 会長

みなさんこんにちは。今日は「ニコニコ(スマイル)ボックス」についての話をします。

大正12年の関東大震災後に東京RCは被災者保護として東京孤児院に新築一棟(東京ロータリーホームと名付)を寄贈し、社会奉仕事業としてその維持がはかられていました。昭和10年に、この孤児院の子供達を多摩川園に連れて行ってやろうという事になりました。ところが、そのお金はどうしようかと言うことになりました。クラブの会員達はお金持ちだが、クラブ自体には金はありません。この時、日本橋の羅紗問屋上村

伝助商店の筆頭番頭であった関幸重という方が、あり合わせの段ボール箱を持って、『あなたの誕生日ですよ』とか『お嬢さんが結婚されたでしょう』とか、色々なことを軽妙洒脱に面白く話しながら例会場を回ったそうです。すると会員達は皆笑いながら財布の紐を解いたそうです。当時、大学卒の初任給が60円くらいの時代に600円の資金が集まり、これで多摩川園に連れて行くことが出来たそうです。

関さんは、それから何かある毎にその箱を持って回ったそうですが、あまり汚い箱では具合が悪かろうと、

皆がニコニコして金を出してくれるからと言うので、三越に注文してえびす様の顔を彫った箱を誂えました。これがニコニコボックスの起こりです。ニコニコボックスは会員及びその家族や事業上の喜び事や、祝い事もニコニコしながら寄付をし、喜びを分かち合い、また失敗したり、迷惑をかけたときもユーモアたっぷりに苦笑し例会を賑わせ親睦を推進するものです。

今日は、米山ボックスと鬼怒川水害の義援金ボックスを回していますので、ニコニコボックス同様にご協力よろしくお願いいたします。

幹事報告

住本 憲彦 幹事

1. 来信

- 1) ガバナー月信 10月号；1部回覧、次週配布
- 2) ロータリーの友 2015年10月号；配布
P.62に図書寄贈の記事が掲載されています
- 3) ロータリー米山記念奨学会より「10月米山月間資料 豆辞典」；配布
- 4) 宇佐2001RCより「四クラブ合同グラウンド・ゴルフ大会・親睦例会のご案内」；配布
- 5) Rの友 地区代表委員より「ロータリーの友へ投稿のお願い」；回覧、広報委員長へ

2. 例会変更

日出RC：①10/13(火) 19:00～「黒岩グラウンド」に変更；親睦例会の為 ②10/27(火)→11/1(日) AM8:30～「野口原グラウンド」に変更；近隣7RC親睦ソフトボール大会の為

3. 週報受理 中津RC

4. 理事会報告（承認事項）

1) 10月プログラムの件

- 1日 外部卓話 米山奨学生 イ・スヨンさん
(例会時に米山ボックスで特別寄付を募る)
- 8日 内部卓話 「フィリピン訪問報告」
米澤哲也国際奉仕副委員長ほか
- 15日 内部卓話 新開洋一会員
- 22日 外部卓話 「マイナンバーについて」
宇佐税務署 個人課税部門 統括官 工藤光一氏
- 28日(水) 四クラブ合同グラウンド・ゴルフ大会
及び親睦例会（例会変更）詳細別紙配布

2) 鬼怒川水害義捐金の件；

例会時に募金箱で集まった分＋クラブ予備費から1万円を送金する。

5. お知らせ

- 1) 出欠の回覧中です。①10/28<四クラブGG・合同例会> ②10/18<登山同好会> ③10/25<四クラブチャリティゴルフ> ④10/31<ゴルフ愛好会>
 - 2) 米山奨学会特別寄付と、鬼怒川水害義捐金へのご協力をお願いします。（各ボックスを回します）
6. 欠席連絡 新開洋一会員、藤林鋭司会員
7. 本日の当番 辛島光司会員、川端克弥会員

今月のお祝い

結婚記念日

岩井謙次会員：結婚？年、お祝いありがとうございます。

配偶者誕生日

石部幸二会員：妻の誕生日を祝っていただきありがとうございます。



委員会報告

◎国際奉仕委員会

米澤哲也副委員長

先日皆様からお預かりした支援物資及び支援金を、フィリピンの富田さんへ届けてまいりました。参加した4名も無事に帰ってきましたのでご報告いたします。なお詳しい内容につきましては来週の卓話の時間にてお話しします。



スマイルカード

宮丸 龍昭 副委員長

笹田孝行氏（宇佐八幡RC）：米山奨学生の卓話の時間をとって頂き有難うございます。今日が最初の卓話なので、私のほうが緊張しています。よろしくお願ひします。

幡手一義会長：ロータリー財団セミナーに参加された廣瀬副会長、臼杵R財団委員長、住本幹事有難うご

ございました。米山奨学生のイ・スヨンさん、今日は宜しくお願ひします。

廣瀬辰彦会員：ロータリー財団セミナーでは、住本幹事はじめ参加者のみなさんお世話になりました。

佐藤憲三郎会員：イ・スヨンさんようこそいらっしゃいます。お話楽しみにしております。世話クラブの笛田社長、お忙しい中ありがとうございます。

末宗為十会員：フィリピンへ訪問された皆様おつかれ様でした。

津々良洋一会員：①米山奨学生イ・スヨンさん宇佐ロータリーへようこそ。②スービック訪問の皆様お疲れ様でした。

藤本博和会員：イ・スヨンさん本日はよろしくお願ひします。皆さんいろいろとありがとうございます。

是永潤一会員：イ・スヨン様、ようこそお越しいただきました。話を聞かせてください。

ニコニコ累計

137,000円

外部卓話

「米山奨学生卓話」

世話クラブカウンセラー 笛田 孝行氏(宇佐八幡RC)

本日は米山奨学生の卓話の時間を頂きありがとうございます。

イ・スヨンさんは、見ての通り容姿端麗・語学堪能で何事にも積極的な学生です。今日が初めての外部卓話



ということでカウンセラーの私の方が緊張していますが、彼女は堂々と話してくれると思いますのでどうぞご期待ください。本日はよろしくお願ひいたします。

米山奨学生 李 受妍 (イ スヨン) さん

みなさん、こんにちは。今日宇佐クラブの皆様との出会いをとっても楽しみにしていました。そして、例会に参加することができて嬉しいです。今日は自分について話し



をしたいと思っていますのでどうぞよろしくお願ひいたします。

・目次

まず、基本紹介から説明させていただきたいと思ひます。そして、次は研究内容、将来の計画、最後には自分とロータリーとの関わりについて説明させていただきます。

・基本情報

私の名前は李受妍(イスヨン)です。‘美しさを受けろ’という意味を持っています。1993年に生まれ、先月22歳になりました。現在、別府大学に通っており、文学部の国際言語文化学科を専攻しています。

お世話になっているクラブは宇佐八幡ロータリークラブです。

今までの成長の流れなんですが、1997年から2003年のときのマレーシアでの生活が私の国際交流の始まりでした。お父さんの仕事の関係でMKISという国際学校に通い、人生においての一番楽しい時期ではなかったなと思ひます。いろいろな国の友達と出会ったり、文化を体験することができました。何の悩みもなく、勉強もとても楽しくやることのできる時期でした。

特技はカリグラフィーです。趣味は旅行、イギリスドラマ鑑賞、水泳です。現在、アルバイトは英語の塾で英語と韓国語の講師アルバイトをやっています。幼稚園から、小、中、高、大人までの英会話を担当しています。大人の教室はとても楽しくて、一つのテーマでFREETALKINGという形で授業をやっていきます。英語を学ぶ目的を聞くと、それぞれ理由が違ってとても面白いです。子供のためには、いろいろなパーティを計画することで子供たちと一緒に英語で歌を歌ったり、踊ったりします。そうすると、自分が国際学校に通ったときのその懐かしい思い出がふっと頭に浮かんだりします。

家族の紹介です。4人家族で、お父さんは日本との貿易の会社を運営しています。お母さんは過去英語の家庭教師でしたが、現在は主婦です。お姉さんは今年大学を卒業し、就職活動に集中しております。

私が住んでいるところはソウルです。ソウルは人口の21%が集まっている賑やかな首都であります。また、伝統と現代が混じりあった都市だとよく言われます。

・研究内容

私の専攻は国際言語文化学科です。中にいろいろなコースがありますが、私は英語・英米文学コースを選びました。その理由は、世界の公用語である英語を学習・研究し、その背景にある英米文化を見つめるためです。そして、国際化の進む現代社会に対応できる英語力を身につけるためです。

学校生活は‘生きた国際交流の場’です。例えば、スリランカ人の友達に日本語で質問をすると、英語で答えたり、また、韓国人の友達に韓国語で話すと、日本語で答えたり、日本語と韓国語と英語、この三つの言語に囲まれている生活を続けています。また、授業のときも同じです。主に研究しているのが英米文学で、原文を訳することが一番多いですが、次の写真を見ながら説明させていただきます。これは私が実際に授業で使ったテキストなんです。このテキストはネイティブが実際に書いたイギリス文化についての本だったので、難しい単語がたくさんありました。この授業では、その場で訳をしなければならなかったんですけど、知らない英単語があればそれを辞書に引いて韓国語で理解した後、日本語の単語を覚えることを繰り返しながら学びました。この授業で目指していたのは英語そのままを受け入れ、日本で直接訳せることでした。

現在、進んでいる卒業論文のテーマはコーパスに基づく接続副詞の運用実態調査（日韓大学生による英作文を中心に）です。コーパスを用いて分析し、ネイティブの英作文との比較を通じてかつ正しい英語の学習方法を明らかにすることが研究の目的です。

・将来の計画

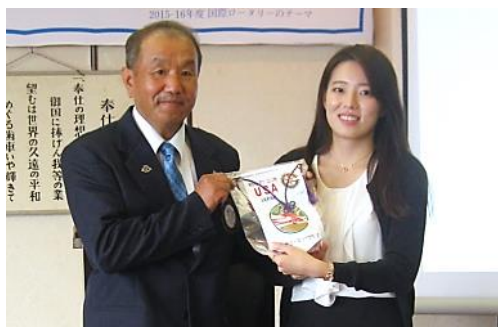
この女性の方をご存知でしょうか？この方はナ・スヨンという人物で私のロールモデルでございます。彼女は冬季オリンピック開催委員会として流暢な英語やフランス語で発表を続け、堂々と全ての聴衆を説得することで韓国のピョンチャンというところが2018年冬季オリンピックの開催地に選ばれることができました。私もこの女性のように国際交流に少しでも役に立つ人間になりたいです。そのために私は語学勉強、講師アルバイト、ロータリークラブに頑張っています。これらを通じて、言語能力や自己分析能力、そしてコミュニケーション能力を積み上げ、自分なりの国際的企業を設立することが夢です。

・ロータリーと私

ロータリーに出会う前、私はお金のためのアルバイトを続けていました。そして、主に学校で生活することが多いでした。しかし、ロータリーの米山奨学生として選ばれ、奨学金をもらいながら学業に専念することができました。また、お金のために続けていたアルバイトを余裕を持ちながらすることができ、楽しくなりました。また、ロータリアンとのコミュニケーションの機会が増え、国際交流の幅が非常に広がりました。

ロータリーの中で私がしなければならないことは日本と母国を繋げる‘架け橋’の役割を果たすことだと思っています。私は話だけでなく、これを実践するためにこういったことを考えることになりました。自分の能力でどのようなことができるのか？実際に行動で見せることができるのか？これからあるロータリー活動の中でこれらを自分の宿題として考えながら答えを見つけて生きたいと思います。そして、見つけたとしたら、それを実際に国際社会で発揮し、母国だけではなく、より広い世界にも繋げると信じます。

ご清聴ありがとうございました。



出席報告

本庄 伸子 委員長

第2369回（10月1日）

会 員 総 数	32名
（内出席免除）	2名
出 席 数	27名
（内事前MU）	1名
欠 席 数	3名
出 席 率	90.00%

☐事前MU 臼杵 確会員（R財団セミナー）

☐欠席者 辛島光司会員、新開洋一会員
藤林鋭司会員